

# 秋サケ回帰情報 (No. 3:後期分)



令和 7 年 1 月 24 日  
 岩手県水産技術センター  
 漁業資源部 (担当: 清水)  
 TEL: 0193 (26) 7915  
 FAX: 0193 (26) 7920  
 e-mail: CE0012@pref.iwate.jp

## ートピックスー

- ◎ 1月10日までの回帰尾数<sup>※</sup>は、前年比98%の4.3万尾。
- ◎ 前年よりも4歳魚が多く、魚体は前年よりも小型傾向。

※速報値 (県庁水産振興課 秋さけ漁獲速報より)

### 1. 回帰資源量

1月10日現在の回帰尾数は4.3万尾(116トン)で前年比98%(重量比89%)。内訳をみると、沿岸漁獲は前年比77.2%(22千尾)、河川漁獲は前年比1.3倍(19千尾)。種卵確保対策による海産親魚は1,549尾となっています。河川そ上率は45.5%と前年(33.1%)を上回りました。また、当センターが発表した1月10日までの回帰予測尾数は4.4万尾であり、実績は予測の97.9%となっています(図1)。

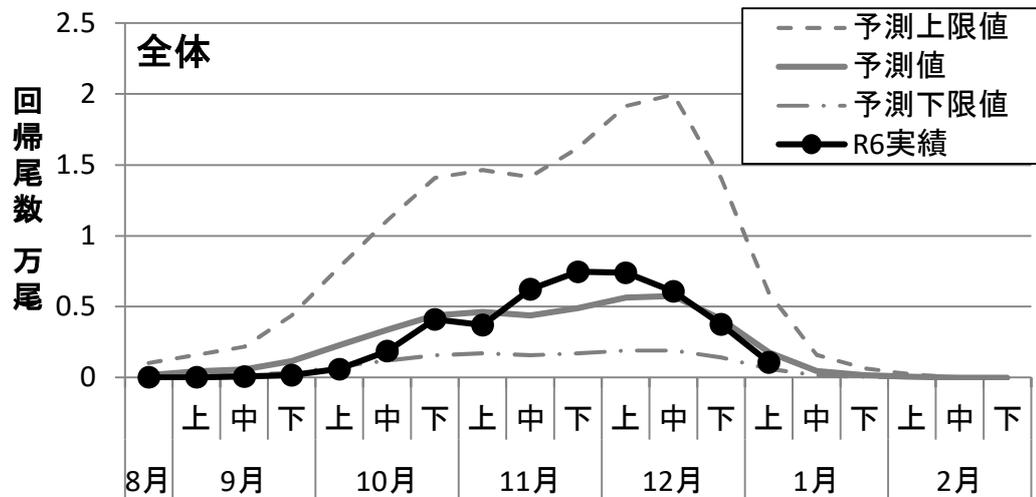


図1 岩手県の回帰尾数の旬別推移

## 2. 回帰親魚調査結果（後期分：12月11日以降の分）

片岸川、織笠川および津軽石川において、ふ化場の協力を得て回帰親魚調査（片岸川 41尾、織笠川 416尾、津軽石川 453尾）を行いました。

### （1）年齢組成

#### 片岸川

オスは3歳魚15%、4歳魚70%、5歳魚11%（R5：3歳魚20%、4歳魚30%、5歳魚50%）、メスは3歳魚7%、4歳魚86%、5歳魚7%（R5：3歳魚0%、4歳魚33%、5歳魚67%）で、前年同期と比べるとオスメスともに5歳魚の割合が低くなり、4歳魚の割合が高くなりました（図2）。

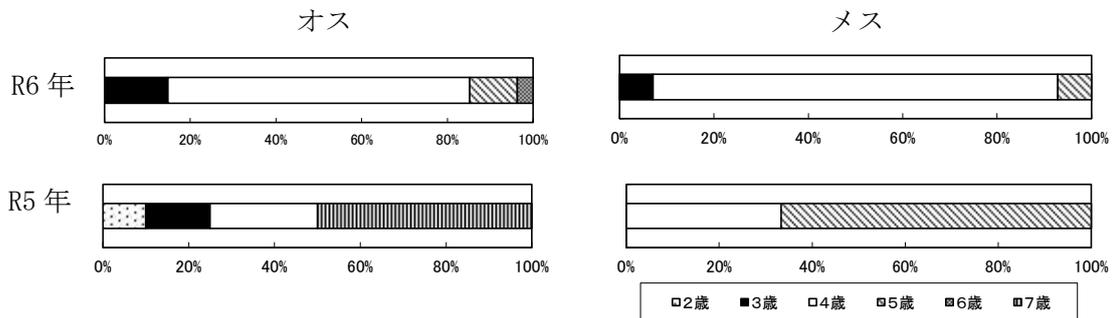


図2 片岸川雌雄別年齢組成

年齢査定の結果に河川回帰尾数（R6：54尾、R5：39尾）を乗じて算出した年齢別回帰尾数を見ると、3歳魚は前年の1.5倍、4歳魚は前年の3.2倍、5歳魚は前年の23%の回帰となっています（図3）。

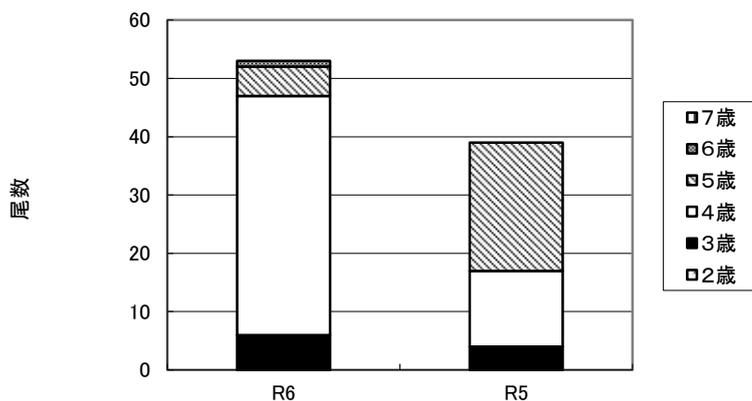


図3 片岸川年齢別回帰尾数

### 織笠川

オスは3歳魚6%、4歳魚88%、5歳魚5%（R5：3歳魚51%、4歳魚38%、5歳魚10%）、メスは3歳魚0%、4歳魚88%、5歳魚11%（R5：3歳魚37%、4歳魚47%、5歳魚16%）で、前年同期と比べると、オスメスともに4歳魚の割合が著しく高くなり、3歳魚及び5歳魚の割合が低くなりました（図4）。

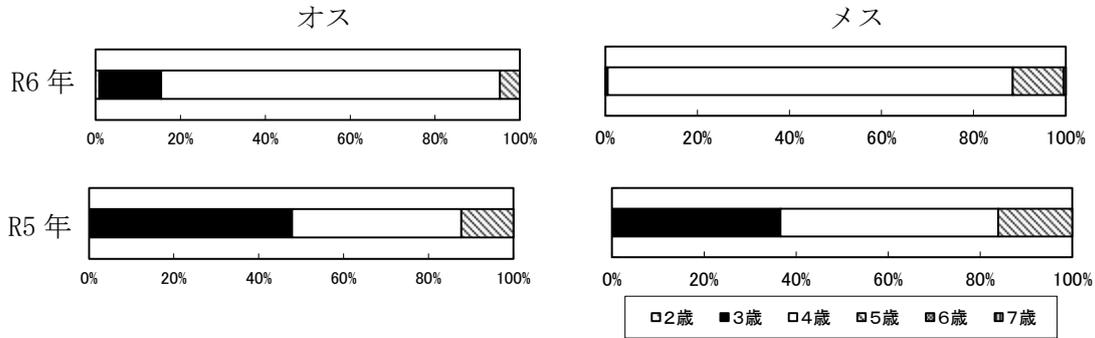


図4 織笠川雌雄別年齢組成

年齢査定の結果に河川回帰尾数（R6：666尾、R5：327尾）を乗じて算出した年齢別回帰尾数を見ると、3歳魚は前年の16%、4歳魚は前年の4.2倍、5歳魚は前年の1.3倍となっています（図5）。

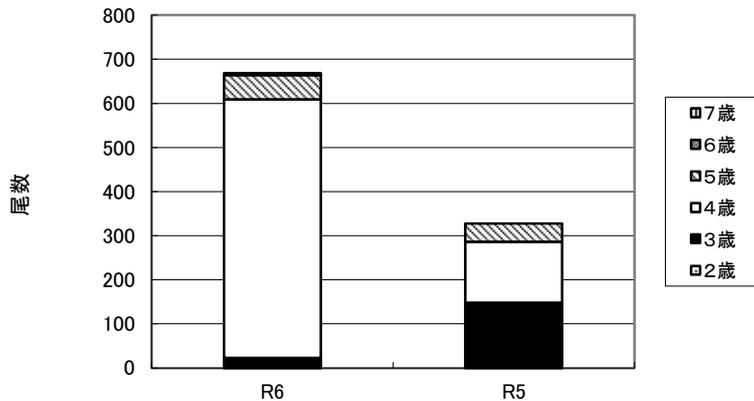


図5 織笠川年齢別回帰尾数

### 津軽石川

オスは3歳魚5%、4歳魚76%、5歳魚14%（R5：3歳魚7%、4歳魚32%、5歳魚59%）、メスは3歳魚1%、4歳魚70%、5歳魚21%（R5：3歳魚10%、4歳魚20%、5歳魚71%）で、前年同期と比べるとオスメスともに4歳魚の割合が高くなり、3歳魚及び5歳魚の割合が低くなりました（図6）。

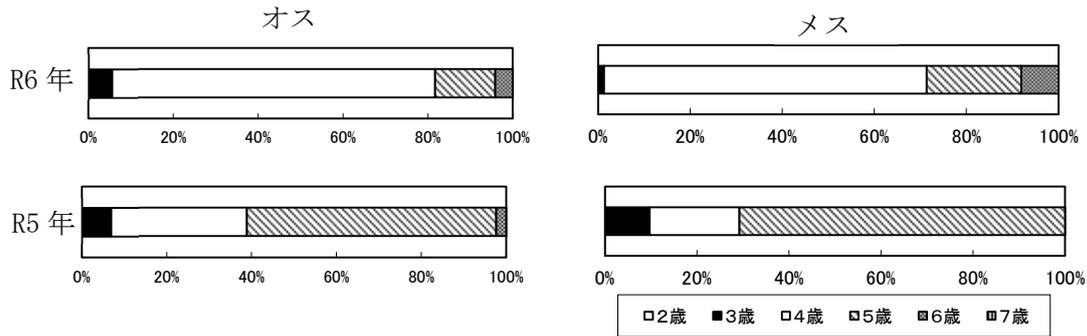


図6 津軽石川雌雄別年齢組成

年齢査定の結果に河川回帰尾数（R6：1,450尾、R5：1,182尾）を乗じて算出した年齢別回帰尾数を見ると、3歳魚は前年の48%、4歳魚は前年の3.6倍、5歳魚は前年の32%の回帰となっています（図7）。

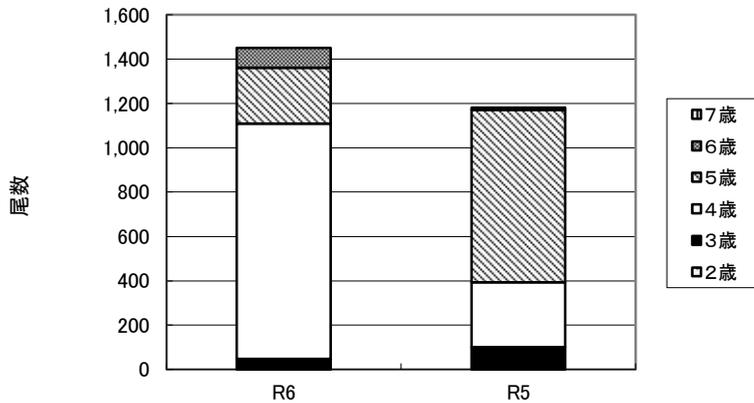


図7 津軽石川年齢別回帰尾数

(2) 年齢別尾叉長、体重、肥満度

片岸川

魚体測定の結果、雄の平均尾叉長は64.6cm、体重は2.6kg、肥満度は9.3、また、メスは67.6cm、2.8kg、8.9でした。前年同期と比較すると、オスは各年齢とも尾叉長、体重が前年より小さくなった一方で、メスは大きくなりました（表1）。5歳魚の割合が低下したこと（図2）により、全体平均のサイズは小さい傾向にありました。

表1 片岸川年齢別尾叉長・体重・肥満度

	(オス)				(メス)					
	尾叉長 (cm)		体 重 (kg)		尾叉長 (cm)		体 重 (kg)		肥満度	
	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5
3歳魚	57.5	58.5	1.6	1.8	60.0	-	1.6	-	7.4	-
4歳魚	65.6	66.7	2.7	2.8	67.6	66.3	2.8	2.6	9.0	8.9
5歳魚	68.0	71.2	3.1	3.6	75.0	69.0	3.6	3.0	8.5	8.9
全体平均	64.6	67.3	2.6	3.0	67.6	68.1	2.8	2.9	8.9	8.9

### 織笠川

魚体測定の結果、雄の平均尾叉長は 65.7cm、体重は 2.8kg、肥満度は 9.6、また、雌は 67.0cm、3.1kg、10.2 でした。前年同期と比較すると、雌雄、各年齢とも尾叉長、体重が小さく、肥満度が前年並から小さい傾向でした（表 2）。全体平均は 4 歳魚が著しく多かった（図 5）ため、前年並みのサイズとなりました。

表 2 織笠川年齢別尾叉長・体重・肥満度

	尾叉長 (cm)				体 重 (kg)		肥満度	
	R6		R5		R6	R5	R6	R5
	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5
3歳魚	57.0	59.8	1.7	2.0	9.1	9.3		
4歳魚	66.0	69.5	2.8	3.3	9.6	9.7		
5歳魚	70.5	72.4	3.5	3.9	9.8	10.0		
全体平均	65.7	64.5	2.8	2.7	9.6	9.5		

	尾叉長 (cm)				体 重 (kg)		肥満度	
	R6		R5		R6	R5	R6	R5
	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5
3歳魚	58.0	61.3	1.7	2.2	8.9	9.6		
4歳魚	66.5	69.0	3.0	3.4	10.2	10.3		
5歳魚	71.8	72.0	4.0	4.0	10.5	10.7		
全体平均	67.0	66.7	3.1	3.1	10.2	10.1		

### 津軽石川

魚体測定の結果、オスの平均尾叉長は 71.0cm、体重は 3.7kg、肥満度は 9.9、また、メスは 69.1cm、3.6kg、10.5 でした。前年同期と比較すると、雌雄、各年齢とも尾叉長、体重、肥満度が前年よりも小さくなり、全体平均も小さくなりました（表 3）。

表 3 津軽石川年齢別尾叉長・体重・肥満度

	尾叉長 (cm)				体 重 (kg)		肥満度	
	R6		R5		R6	R5	R6	R5
	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5
3歳魚	57.8	61.2	1.8	2.2	9.0	9.5		
4歳魚	70.5	73.0	3.5	4.2	9.9	10.5		
5歳魚	75.5	79.0	4.5	5.7	10.2	11.2		
全体平均	71.0	76.0	3.7	5.0	9.9	10.9		

	尾叉長 (cm)				体 重 (kg)		肥満度	
	R6		R5		R6	R5	R6	R5
	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5
3歳魚	58.7	62.6	2.1	2.6	10.1	10.6		
4歳魚	67.4	70.4	3.3	3.8	10.5	10.8		
5歳魚	72.5	76.8	4.1	5.1	10.6	11.1		
全体平均	69.1	74.4	3.6	4.7	10.5	11.0		

### 3. その他

令和 7 年 1 月 10 日現在の秋サケ回帰状況は、低調だった昨年並みとなり、ほぼ予測どおりの水準でした。調査河川の結果から推定すると、主力となる 4 歳魚（令和 2 年級）がほぼ予測通りで、3 歳魚（令和 3 年級）の回帰尾数が予測を下回りましたが、5 歳魚（令和元年級）が予測を上回り、全体として昨年並みとなりました。令和 3 年級の放流数は 5 千 3 百万尾と、令和 2 年級の 25%程度となっていることが、予測を下回った一因と考えられます。

令和 3 年級は平均サイズが 2.6 g と大型で放流されたため、3 歳での回帰尾数は令和 2 年級の 30~60%であり、放流数の減少割合ほど減少していないと推定されます。近年は、過去年と比較して一ヵ月ほど早く水温が上昇する傾向があるため、できるだけ大型の稚魚を 3 月中心に放流することが重要であると考えられます。

今後、調査船の調査により、水温、塩分、潮流、動物プランクトン量の広報を行いますので、放流の参考にしてください。